

## 創立40周年を祝して

初代会長 加藤 敏健

硬式テニス（ローンテニス）の歴史を調べてみますと、王族や貴族に楽しまれてきたロイヤルテニスを基にして、1873年、英陸軍少佐が芝生の上など屋外で楽しめるようにしたゲームを考案しました。これが急速に広まり、1877年6月に第1回ウインブルドン大会がロンドン郊外で開催されました。連盟の前身が発足した1972年はそのほぼ100年後になります。発足から40年、歴代会長をはじめ役員、会員の皆様の並々な熱意に支えられて当連盟が継続・発展して来たことはうれしい限りです。私が今以って健康でいられるのも、テニスやスキーにより適度な運動を心掛けたこと、特にテニスを愛好したお陰だと思えます。市民スポーツの団体として、先ず健康を、次に選手権（優勝者の地位、名誉）を目指す場を提供するものとして、連盟が今後も存続、発展されるよう願っております。



加藤会長は後列中央の白いキャップ

## 創立40周年を祝して

第二代会長 八重樫 章

創立40周年記念誌発刊にあたり、一言お祝い申し上げます。

砂漠の様な富士見公園テニスコートで、単なる遊びの場から、テニスクラブが誕生、あれから40年に亘る大きな歩みを続けて来られ、今さらながら感無量の心境でいっぱいです。私が会長を引き継いだ時は既に体協加盟、硬式テニス連盟として多くの会員を有する立派な団体になっていました。昭和58年に体協推進目標の一つに、「町民皆スポーツ」が掲げられ、テニスをする環境も徐々に改善されて来ました。当連盟も尚一層会員相互の親睦を図る上で、より多くの大会等が開催できるようになりました。また、近隣市町村との交流を深め、第一回「羽村オープン」が開催されました。現在も毎年継続されていることに改めて敬意を表します。

さて、今日まで歩んできた歳月を、更に若い世代へと引き継がれ、永遠に続くことを願い、40周年記念誌発刊に寄せるお祝いの言葉とします。最後に、今後ますますのご発展を期待します。

# 創立40周年に感謝

## 第三代会長 顧問 村田 和生

初代加藤敏健会長が、32歳の時にテニスの愛好家に声をかけ、「羽村町硬式テニスクラブ」を設立して以来40年を迎えました。創成期の記録は引き継ぎをしたノートから、その苦勞の一端を読み取る事ができます。

2代目八重樫章会長の時代は新しい事業の展開、近隣地区市町村の連携等で対外的に発展を始めた時期で団体会員の加入など、「羽村町硬式テニス連盟」と名称を変え、3代目の会長をお引き受けした後は、羽村市の発展的な時期と重なり、平成3年市制施行に伴い「羽村市硬式テニス連盟」に改称、更に新しい大会の採用や、近隣地区の大会にも積極的に参加し、連盟会員の技術向上に力を注いで来ました。

行政との連携も重視し、創立25周年記念誌を発行できたことは、四半世紀の記録を残すことができ、会員各位はじめ、ご協力して頂いた関係各位には深く感謝しております。

平成14年、後任の現第4代目岸浪会長に引き継ぎ、創立40周年を迎えるに当たり、「羽村市テニス連盟」と、時代変化とともに改称し、行政とNPO法人羽村市体育協会との更なる絆と、会長自らが体協の専務理事に就任し、体協加盟団体の模範団体として、平成20年、東京都の“第一回スポーツ普及功勞表彰”を受賞したことは、会員が一丸となって発展している証として大変喜ばしい事と思います。

今後は次代を引き継ぐ会員の皆様に、この節目の記録を大切に50年、60年、70年とこの伝統を引き継いで行くことを期待し、創立40周年の感謝の言葉とします。



村田顧問は前列一番左

# 富士見公園テニスコートが念願の砂入り人工芝に!!

副会長 山下 博彦

テニス連盟の記念誌に是非とも残しておきたいのが、富士見公園テニスコートがクレーから砂入り人工芝にリニューアルした際の、「羽村市富士見公園テニスコート改修記念セレモニー」(平成22.2.28)の開催です。当テニス連盟が発足してからトップレベルの出来事と考えられ、また多くの関係者のご協力により成し得た一大事業と認識しております。このことは、40年の歴史の中の1ページとして貴重な歴史的成果・業績として是非残しておくべき事柄と思われれます。

岸浪会長から、テニスコートの改修に当たり、記念行事を行いたいとご下命があり、平成21年11月、連盟内に「羽村富士見公園テニスコート改修記念セレモニー実行委員会」を立ち上げました。しかし、外注する財源もないため、会員による手作りで安価な開催を目指しました。開催までの間、実行委員会での議論を幾度となく重ねました。セレモニー当日の朝方は、あいにくの雨模様でしたが、開催時間をずらして無事開催することができました。セレモニーは、角野教育長、遠藤教育部長、小山体協会長等のご挨拶から始まり、関係者によるテープカット、日本リーグ所属(日本郵政)の伊藤・道本選手と猪俣選手(瑞穂町)・岡選手(小金井市)のエキシビジョンマッチ、連盟会員等による練習会など100人以上が集い盛大に開催することが出来ました。

財政事業の厳しい中、コート改修予算を確保していただいた羽村市、改修についてご承認いただいた議会、また、セレモニー開催までの間に数々の貴重なご助言とご指導をいただいた、堀松スポーツ推進課長に感謝申し上げます。

最後に【本セレモニーの開催に当たり実行委員等としてご協力いただいた連盟会員の多くの皆さまへ】素人集団が手作りで実施したイベントであるにもかかわらず、大変すばらしい出来映えであったと自負しております。貴重な多くの時間をテニス以外のためにいただきましたこと改めて深謝申し上げます。

## 羽村市テニス連盟創立40周年記念誌発行によせて

羽村市ソフトテニス連盟 会長 藤田 力

創立40周年おめでとうございます。昨年は東日本大震災があり、大変な年でありましたが、そんな中、お互いに練習や試合にとテニスを楽しむことができたことに感謝したいと思います。私が軟式テニスを始めた中学生の頃は周りに硬式テニスをしている人はほとんどいなくて、ごく一部の人だけがプレイしていたのを覚えています。今では富士見公園で練習をしていますと、ソフトテニスは1面のみで、残りの4面は硬式テニスの方々が練習中です。日によっては5面とも硬式テニスということもあり、いかに多くの方が楽しんでいるのか想像がつかず。平日の昼間、テニスをしているのはほとんどが中・高齢者ですが、初心者から上級者までいろいろの人がテニスを楽しんでいます、かくゆう私も、私事ながら今年の3月で仕事を現役から離れ、週4日のテニス三昧の生活に入りました。ソフトテニス連盟会員の中にはジュニアからの育成を考え、小学生にテニスを指導している者もあり、将来の羽村市ソフトテニス連盟を背負ってくれるものと期待しております。

今後ともお互いに協力し合い、両連盟の発展に寄与できるよう努力していきたいと考えております。本当におめでとうございます。

## 🎾 近隣市町村テニス協会等からのメッセージ 🎾

### 「羽村市テニス連盟創立40周年記念誌」発行によせて

昭島市テニス協会 会長 小林 恒雄

羽村市テニス連盟創立40周年を心からお慶び申し上げますと共に、記念誌の発行をお祝い申し上げます。

日本に硬式テニスが伝わったのは諸説あるようですが、軟式テニスで育った方が硬式テニスに転向し、日本にも硬式テニスが普及したと言われています。最近では錦織圭選手や伊達公子選手が世界で活躍しているニュースを聞くと嬉しく思っていますが、テニス人口が減少しているのも悲しい現実として受け入れなければなりません。こうした中で40周年を迎えられると言う事は本当に嬉しい限りです。

創設当初は大変なご苦労があったと思いますが、40周年を一つの通過点とし、今後もスポーツの振興と共に貢献できる事を期待し、貴協会の益々の発展と会員各位の御多幸を心から祈念申し上げ、お祝いの言葉と致します。

### 祝創立40周年

あきる野市テニス連盟 会長 菊池 常広

羽村市テニス連盟の皆様、創立40周年おめでとうございます。羽村町で生まれたテニスクラブが、地域の発展と共に40年という歴史を刻まれたことは本当に素晴らしいと思います。隣のあきる野市から見ても、羽村市の変化は目覚しく、あれよあれよという間に広々とした道路が整備され町がモダン(!)に、変身していく様子に驚いたものです。私個人のテニス暦もいつの間にか30年になります。休みの日ごとにコートに通い、身体を動かすと共に、コート横でテニス仲間とビールを片手にテニス談義を交わすことを楽しんできました。テニスは一人ではできないスポーツですから、仲間作りという点でも、各市町村の連盟はありがたい存在です。

羽村オープン MIX戦には何度か参加させていただきました。桜吹雪の中での試合は今でも印象に強く残っています。一昨年よりオムニコートに変わり、コートコンディションの心配が少なくなったことはうらやましい限りです。

羽村市テニス連盟の益々のご発展と、テニスを愛する良き仲間たちが今後も健康でテニスを楽しめることを祈念しまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

## 羽村市テニス連盟

青梅市テニス協会 会長 関塚 実

羽村市テニス連盟創立40周年、おめでとうございます。

半世紀あまりの年月、羽村市のテニス普及、発展、そして会員の親睦等にご尽力されました羽村市テニス連盟役員及び会員各位に青梅市テニス協会員を代表いたしまして、あらためて敬意を表します。羽村市と青梅市は、隣どうしでありますので、本当に色々とお世話になっております。

特に、コートに関しまして、羽村市では、砂入り人工芝コートを早くから造成され、その恩恵を青梅も受けさせて戴いております。これも羽村市テニス連盟皆様の温かいご理解があればこそであり、誠に有難い事と感謝申し上げます。そして、テニス競技ですが、ご存知のように西多摩広域行政圏体育大会でのテニス競技がありますが、正直に言いまして、以前は羽村市と対戦となると有難いと思いましたが、近年は連盟各員の方のご尽力でしょうか、若い方が育ちまして、10年以上も行政圏大会の優勝の座を青梅が守っておりましたが、ここで羽村市に負けてしまい、その座を譲る事になりました。悔しい半面、羽村市テニス連盟の方々のテニスに向ける情熱に敬服しております。又、平日富士見コートで、シニアの方々がテニスをされておりますが、羽村市テニス連盟の方々は、準備体操から始めるのを拝見し、青梅は即、乱打から始めてしまいます。どうもこの辺がテニスに向ける姿勢が違うようで、実は私、反省しております。そのような、前向きの姿勢である羽村市テニス連盟が、これからも益々発展する事は確実であります。どうぞこれからも会員皆様の力で、益々のご発展、ご活躍をされます事を祈念申し上げます。

## 羽村市テニス連盟創立40周年 祝辞

瑞穂硬式テニスクラブ 会長 小池 有三

羽村テニス連盟創立40周年、誠におめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。40年、本当に長い時間です。当時20歳の若者だった人が、現在60歳ですものね。この間歴代の会長や役員の方々、筆舌に尽くしがたいご苦勞が有ったことと存じます。本当にご苦勞様でした。

さて手前味噌で恐縮ですが、当瑞穂硬式テニスクラブはというと今年で創立33年となりました。つまり貴連盟は私たちより7歳先輩ということになります。この33年間、対外試合で負けたり、負けたり、また負けたり、極まれに勝ったりしながら何時も羽村さんの後を追いかけてきました。ご迷惑でしょうが、当方勝手に羽村さんをライバルだと思ってまいりました。これからも良き先輩として、また強力なライバルとして共に切磋琢磨しながら我々に道をお示しいただけたら幸いです。

ところで私は、テニスという競技は未経験者にとってなかなか始める機会が少ない非常に取っ付きの悪いスポーツだと思っております。しかしながら10代の少年少女から、60歳、70歳の高齢者までハンデなしで一緒にプレイできるスポーツなどなかなか見当たりません。そんなテニスに触れる機会を広く市民の方々に提供し、その楽しさ、プレイする喜び、その奥深さを知らしめ、テニスの裾野を広げられてきた貴連盟の活動に、まさに同じ思いを共有する仲間として深い尊敬と敬意を抱いております。これからも西多摩地区のテニス振興に更に貢献できるよう、共にがんばって行きましょう。最後に貴連盟のますますのご発展と、会員各位のご多幸を心から祈念し、お祝いの言葉とさせていただきます。

## 羽村市テニス連盟創立40周年記念誌の発行によせて

日の出町硬式テニスクラブ 会長 橋本 卓之

羽村市テニス連盟創立40周年誠にありがとうございます。

この度、羽村市テニス連盟が、それを一区切りとして「創立40周年記念誌」を発行されるという、誠に喜ばしいことです。聞くところによりますれば、昭和47年に「羽村町硬式テニスクラブ」としてスタートし、今日「羽村市テニス連盟」として、40年を迎えることができましたことは、歴代の役員の皆様、テニスを愛するクラブ員の皆様の、なみなみならぬご苦心ご努力の賜と推測いたします。

また、貴テニス連盟が主催する「ミックステニス大会」が、近隣テニスクラブの発展に寄与されましたことに御礼申し上げます。日の出町硬式テニスクラブも「ミックステニス大会」への参加要請をいただきながら、ここ数年クラブ員の若返りを図れず、不参加となり申し訳なく思っております。日の出町におけるテニス人口の増加、そしてクラブ員の若返りを図り、参加要請にこたえるべく努力してまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

「羽村市テニス連盟創立40周年記念誌」の発行を機会に、貴テニス連盟の今後ますますのご活躍ご発展をお祈り申し上げます。

## 羽村市テニス連盟創立40周年記念誌発行によせて

福生市テニス協会 会長 荒井 誠一

貴連盟の設立40周年にあたり先ずは心よりお祝い申し上げます。

さて、私ども福生市テニス協会にとりましては、羽村といえばミックス大会というほど、長い大会の歴史をお持ちです。大会を主催なさる側のご苦勞はいかばかりかとは存じますが、地域唯一のミックス大会という貴重な機会に感謝しつつ、毎年楽しく参加させていただいております。40年という長い歴史の中で、様々な年代の方々が、世代間の連携を維持しつつ、活発な活動を展開されていらっしゃる点、誠にうらやましい限りです。福生市テニス協会は貴連盟の3年後に設立されましたが、隣にお手本となる良き先輩を持つことができたのは大変幸運なことでした。今後も貴連盟が、多摩地域のテニス振興の担い手として、当協会を含む他市町村のテニス団体とともに、活発な活動を展開して、テニスを通して親睦を深めていただけることと存じます。

最後になりますが、貴連盟の更なる発展を祈念し、お祝いのことばとさせていただきます。